

— SERVICE LAUNCH / OFFICIAL SITE OPEN

撮るを資産に。 スポーツを、AIで映像資産へ。

AIカメラを活用したスポーツ映像DXサービス「STADIUM AI」公式サイトを公開 | 補足資料

世界で利用される
Pixellot AIカメラ

80カ国

対応競技
サッカー・バスケ・野球ほか

16競技



POWERED BY  **NTT Sportict**

STADIUM AI、正式サービスローンチ & 公式サイト公開

2026年6月29日に開示した「STADIUM AIサービス開始」を経て、本サービスを正式にローンチし、公式サイト（stadium-ai.com）を公開しました。AIカメラによる無人撮影・自動配信・多面的マネタイズの本格提供を開始します。



<https://stadium-ai.com/>

SERVICE LAUNCH

正式サービスローンチ

提供体制・収益モデル・運用ノウハウを整備し、STADIUM AIを正式にローンチ。チーム・大会・施設・自治体からの導入受付を開始します。

OFFICIAL SITE

公式サイト公開 — stadium-ai.com

サービス・製品・活用シーン・料金・導入事例・FAQを網羅した公式サイトを公開。問い合わせ・商談予約までを一気通貫でご案内します。

AI PORTFOLIO

グループAI戦略の中核

AIサービス群「JELLY BEANS AI SOLUTION」の中核として、中期経営計画に沿った事業ポートフォリオの拡充を推進します。

「撮る」を「収益」に。地域スポーツを“映像資産”へ。

これまでの歩み — 正式ローンチへ

業務提携 → 実証・準備 → サービス開始（適時開示） → 正式ローンチ＆公式サイト公開

2026.01

ALLIANCE

NTT Sportictと業務提携

スポーツDX領域で業務提携を締結（提携開始2/2）。AIカメラ映像配信事業の実証・準備を開始。

2026.06

SERVICE START

サービス開始を適時開示

「（開示事項の経過）NTT Sportictとの業務提携」として、STADIUM AIのサービス開始・本格展開を開示（6/29）。

2026.08

LAUNCH

正式ローンチ＆サイト公開

STADIUM AIを正式ローンチし、公式サイト「stadium-ai.com」を公開。全国からの導入受付を開始。

2026年、STADIUM AI 本格稼働へ。

実証で培った運用ノウハウを土台に、地域スポーツの映像を収益と成長に変えるフェーズへ。

STADIUM AIとは 無人・低コストで、撮る・配信する・分析する

NTT Sportictのスポーツ映像プラットフォームを基盤に、AIカメラ（Pixellotシリーズ）で本格映像を自動化。16競技に対応

01

無人で本格映像

AIが自動でカメラワーク・編集。カメラマン不要で低コスト運用。

02

自動で配信

アーカイブ配信に加え、機種に応じてライブ配信にも対応。

03

パノラマ記録

逆サイドも同時記録。視点移動・ズームで分析に活用可能。

04

遠隔で操作

スマホ／PCから遠隔で撮影開始。常設運用でも負担を最小化。

05

映像を分析

自動タグ付け・ハイライト生成でチーム強化・スカウティングに直結。

※ 常設型（S3、DP）は、ライブ配信可能。可搬型（Air）は、撮影データをアップロード後に動画公開が可能です。

※ スマホアプリでの遠隔操作は、可搬型（Air）となります。

対象・活用シーン

チーム・大会・施設・自治体、それぞれの立場に価値を。さらに配信映像を広告媒体化してメディア・スポンサーへ



TEAMS

スポーツチーム

練習・試合を無人で自動撮影・配信。映像分析による強化に加え、選手・保護者・OBへの視聴体験を提供。



EVENTS

大会・協会

複数面・複数日程を効率配信。視聴課金・写真販売で運営を収益化し、大会映像を協会のPR資産に。



FACILITIES

施設・スクール

常設導入で集客を強化。会員費上乘せ・有償撮影で継続収益と施設ブランド向上を両立。



GOVERNMENT

行政・自治体「マチスポ」

映像化・情報発信・施設DXで、シティプロモーション・関係人口創出・大会/合宿誘致に貢献。

メディア・スポンサーへ、配信映像を広告媒体として提供しマッチング収益を創出

収益モデル — 4つの柱で多面的に回収

単一収益に依存せず、フェーズ進行に伴いストック性の高い収益（広告・常設）へ比重を移す

A

機材導入・運用収益

撮影・配信・視聴課金・写真販売による直接収益。事業の現金を生む土台。

B

広告・スポンサーマッチング

配信映像の広告媒体化、地域・ナショナルスポンサー連携。ストック性が高くJBG最大の差別化領域。

4

つの収益の柱

比重は A → B / C / D へ。
単発収益からストック型へ。

C

ソリューション横展開

導入支援・運用代行・映像分析支援（BREAKDOWN）等でLTVを最大化。

D

施設常設モデル

施設・スクールへの常設導入による継続収益（会員費上乗せ・有償撮影・施設広告）。

運営体制・会社概要

NTT Sportictの技術基盤を用い、ジェリービーンズグループの株式会社ジェリービーンズマーケティングラボが運営します

INFRASTRUCTURE PARTNER		OPERATING COMPANY	
基盤サービス提供		運営会社	
商号	株式会社NTTSportict（NTTスポルティクト）	商号	株式会社ジェリービーンズマーケティングラボ
代表者	代表取締役社長 西 一仁	代表者	代表取締役社長 宮崎 明
設立	2020年4月1日	設立	2026年5月
資本金	100,000,000円	資本金	9,000,000円
本社所在地	大阪府大阪市都島区東野田町4-15-82 NTT西日本 QUINT BRIDGE 3階	本社所在地	東京都中央区勝どき3-13-1 フォアフロントタワー II 8階
		親会社	株式会社ジェリービーンズグループ（東証グロース：3070）

NTT Sportict＝技術基盤・AIカメラ／ジェリービーンズマーケティングラボ＝営業・運営・サポート／JBG＝グループ経営基盤（上場）

市場環境 — スポーツDXという追い風

デジタル技術の進展を背景に、映像配信・データ活用・地域活性化のニーズが拡大



スポーツDXの進展

映像配信・データ活用・ファンエンゲージメントの高度化が進み、スポーツDXの重要性が高まっている。



地域スポーツの映像化ニーズ

これまで映像化のハードルが高かった地域・アマチュアの試合を、低コストで撮影・配信するニーズが急拡大。



自治体DX・地域活性化

「マチスポ」を通じ、シティプロモーション・施設活用・関係人口創出など自治体課題の解決に貢献。

JELLY BEANS AI SOLUTION における位置づけ

エッジAI／生成AIを軸に、スポーツ・エンタメ・地域DXで価値を創出するグループAIサービス群



SPORTS × EDGE AI

STADIUM AI 本サービス

AIカメラ（エッジAI解析）を活用したスポーツ映像配信・スポーツDXソリューション。



GENERATIVE AI

Photoroid Music

AIを活用した音楽生成サービス。グループの生成AI領域を担う。

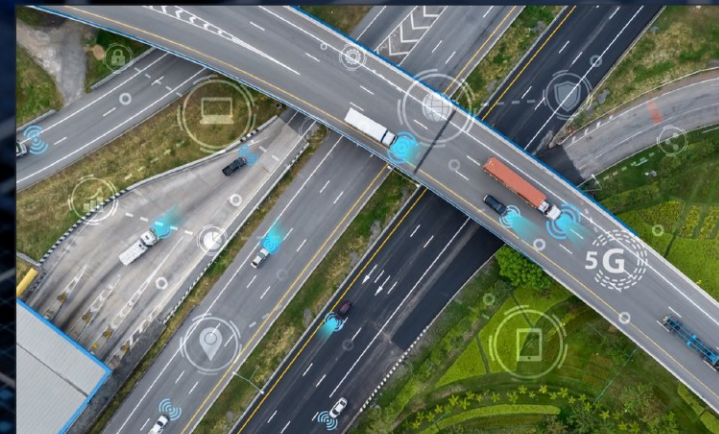


IMAGE RECOGNITION

画像認識プラットフォーム

Intelligence Design社等と推進する、エッジAI解析技術を用いた画像認識ソリューション。

中期経営計画「REFRAME THE FUTURE」と「AIカメラ1万台プロジェクト」構想に連動するAI事業戦略の中核

2030年に向けたストック型収益基盤の構築を加速

なぜジェリービーンズグループか

機材販売の枠を超え、広告マッチングまで内製化できるグループ基盤が差別化の源泉



営業・メディアネットワーク

グループの営業網とメディア基盤で、導入営業からスポンサー誘致まで推進。



広告マッチングの内製化

配信映像の広告媒体化と仲介を自社で実装し、ストック型収益を創出。



グループ事業シナジー

「361°」やプロバスケットチーム等のスポーツ事業と連携。



上場企業としての基盤

東証グロース上場の経営基盤と資金力で、継続的な事業投資が可能。



IR・PRの発信力

グループのIR広報機能で、事業・実績を市場と地域への確に発信。



新規事業の実行力

多角的な新規事業を立ち上げてきた実行力で、スピーディに展開。

今後の展開

正式ローンチを起点に、導入拡大からストック型収益の積み上げへ

PHASE 1

導入・横展開

公式サイトを起点に、チーム・大会・施設・自治体へ導入を拡大。常設導入モデル・マチスポで提案。

PHASE 2

媒体化・広告収益

配信映像を広告媒体化。JBGネットワークでスポンサーを誘致し、ストック型の広告収益を確立。

PHASE 3

AI事業群の拡充

JELLY BEANS AI SOLUTIONとして、サービス間シナジーと事業ポートフォリオを拡充。

本事業による2027年1月期の業績に与える影響は精査中です。今後、適時開示の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

公式サイト・お問い合わせ

サービスの詳細・導入のご相談は、公式サイトから



WEBSITE

公式サイトで分かること

サービスの特長／製品ラインナップ／活用シーン／料金
／導入事例／会社情報／FAQ を掲載。



CONTACT

お問い合わせ・商談予約

導入のご相談・お見積り・資料請求は、公式サイトのお
問い合わせフォーム／商談予約からお受けします。



OPERATOR

運営体制

運営：株式会社ジェリービーンズマーケティングラボ
（当社連結子会社）／技術・配信基盤：
NTT Sportict。

まずは公式サイトへ。サービスの詳細・導入のご相談はこちら

<https://stadium-ai.com>

将来予測・記載に関する注意事項

- 本資料に掲載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 本資料に記載の料金・販売実績・導入事例は、株式会社NTT Sportict提供資料および公開情報に基づく参考値であり、確定値または本事業の収益を保証するものではありません。
- 具体的な収支計画（台数・稼働・案件数の前提）等は、今後の進捗に応じて確定し、必要が生じた場合に適時開示いたします。
- 本資料は、STADIUM AIの正式サービスローンチおよび公式サイト公開に関する適時開示の理解を補助する目的で作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。



その一試合を未来へ残す。

株式会社ジェリービーンズグループ（東証グロース：3070）

運営：株式会社ジェリービーンズマーケティングラボ